

第三回公開シンポジウム

持続可能な開発のための 教育（ESD）と技術者

日時／2009年3月14日（土） 13時30分～16時30分 参加費／無料
会場／大阪工業大学 ルラーシユ 6号館15階（大阪市旭区大宮5-16-1）
●参加は、Faxかe-mailにて申込ください（裏面フォームをご利用ください）
シンポジウムのご案内、申込書は左記ウェブサイトでもご覧いただけます。

主催 大阪工業大学 工学部淀川環境教育センター
後援 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 大阪旭区役所 奈良県川上村
<http://www.oit.ac.jp/yodogawa/symp3.pdf> (申請中)

文部科学省 現代的教育ニーズ取組支援プログラム
淀川学
 環境共生を実現する技術者育成

現在、ユネスコを中心に世界各国が「持続可能な開発のための教育（ESD）の10年」に取り組んでいます。ESDは「今、地球上に暮らす人々が受けている恵みを、将来の世代も変わらずに享受できるためには、教育が重要である」という認識のもと、2005年に始まりました。ESDでは、地球や自然に対する共生意識の涵養にとどまらず、他文化・異文化の相互理解から政治経済なども含めた文理融合の教育が求められ、さらに地域社会をはじめ地球規模での連携が必要となります。本学の現代GPは最終年度を迎えましたが、今後とも技術者教育を通してのESDを展開してまいります。今回のシンポジウムでは、ESDの理解を深めることを目的に、いち早くESDに取組、すでに多くの実績をあげてこられた岡山大学のESDをご紹介いただくとともに、本学の学内教育プログラムの状況と今後の展開について、ご報告いたします。

プログラム

13:30	開会挨拶	井上 正崇 (大阪工業大学長)
13:40	主旨説明	野村 良紀 (センター主幹・教授)
13:50	基調講演 「持続可能な開発のための教育 ～岡山大学の取組～」	阿部 宏史 岡山大学大学院環境学研究科長
15:00	2008年度「淀川学」活動報告	井上 晋 (センター員・教授)
15:25	「淀川の生物学」 －2008年度開講授業「淀川と人間」より－	小島 夏彦 (センター事業推進チーム・教授) 三橋 雅子 (工学部一般教育科・講師)
15:55	ありうべき「淀川学」の姿 －本学におけるESD実践に向けて－	林 正人 (センター員・教授)
16:20	閉会挨拶	川田 裕 (センター長・教授・工学部長)

第三回公開シンポジウム
持続可能な開発のための教育(ESD)と技術者

参加申込書

申込締切日：3/9 (月)

お名前 (ふりがな)

年代

ご所属

ご職業

ご住所

返信用e-mailアドレス

FAX番号

参加ご希望の方は、申込書フォームにご記入の上、下記センターのe-mailアドレス宛てあるいはFAXにてお送りください。受信確認の返信を送りいたします。

*職業、年代は、講師のお話の内容を確認するために参考としますので、できればお書きください。
 *いただいた個人情報は、本シンポジウムに関するご連絡以外には利用いたしません。

申込・問合せ先 大阪工業大学工学部淀川環境教育センター事務局 (教務部教務課内)
 大阪市旭区大宮5丁目16-1 TEL:06-6954-4083
 FAX:06-6954-4049 e-mail:kyoumuka@ofc.oit.ac.jp

